

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

さて、令和7年度3学期が始まりました。3学期は現学年の総まとめと新しい学年への準備の期間となります。子どもたちには4月の進級・進学に向けて、今年度の学習や行事への取り組み方などのふり返りを行うとともに、ふり返りをもとにして、次年度の学習や新しい環境の中での行事への取組に対する心構えを伝えるなどの準備を行ったうえで、見通しを持って新しい学年に臨めるよう、職員一同指導・支援していきたいと考え、取組を進めてまいります。

ご家庭や地域の皆様におかれましても、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

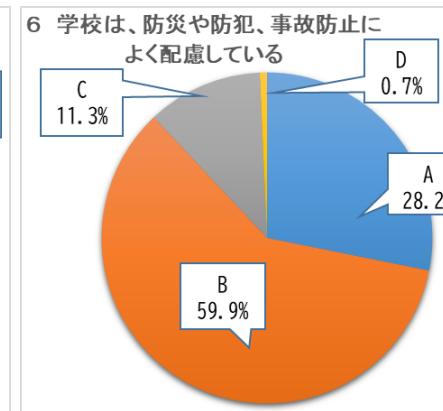
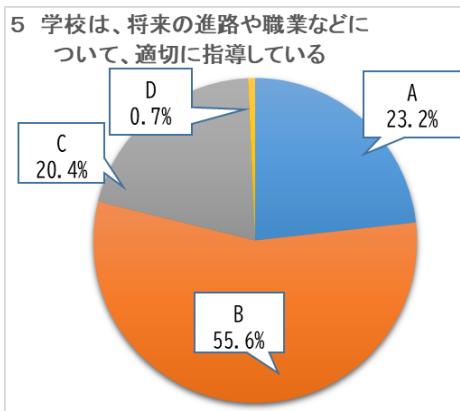
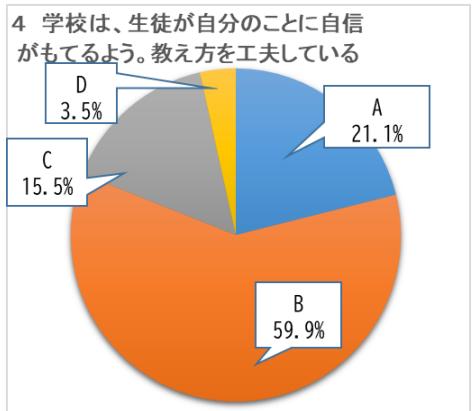
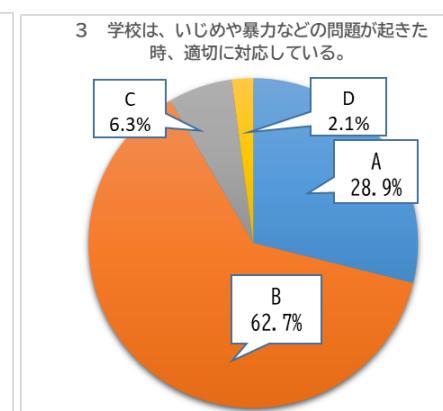
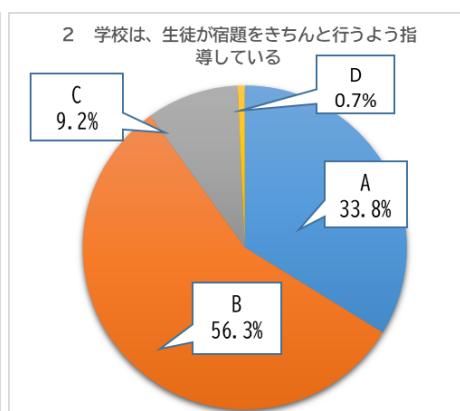
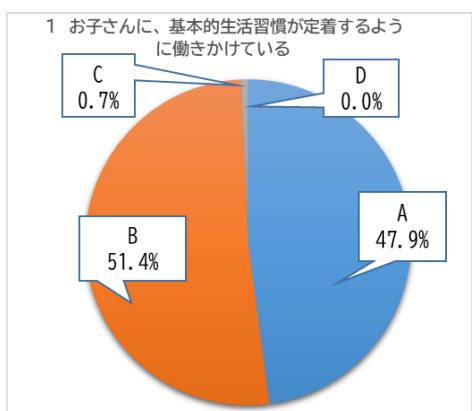
アンケートへのご協力ありがとうございました

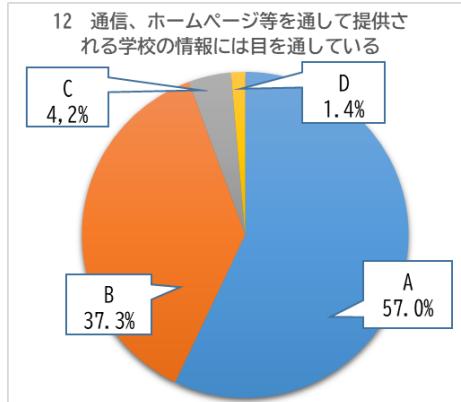
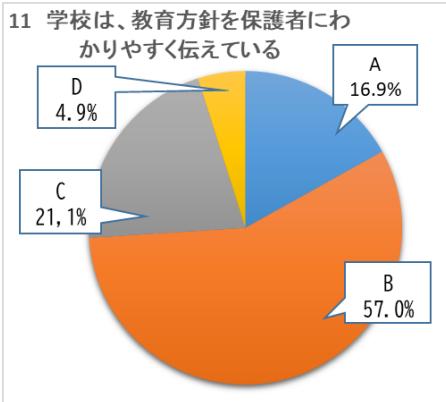
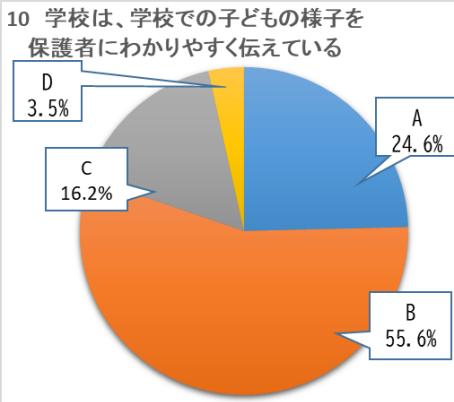
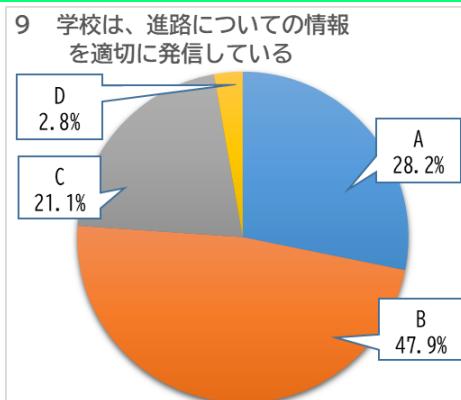
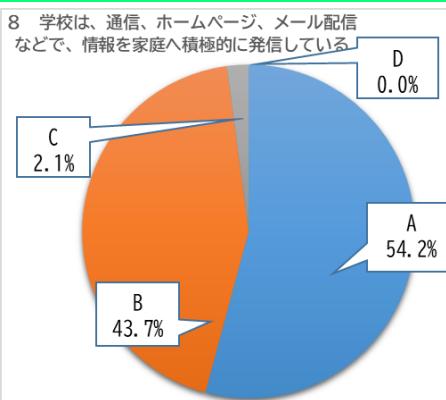
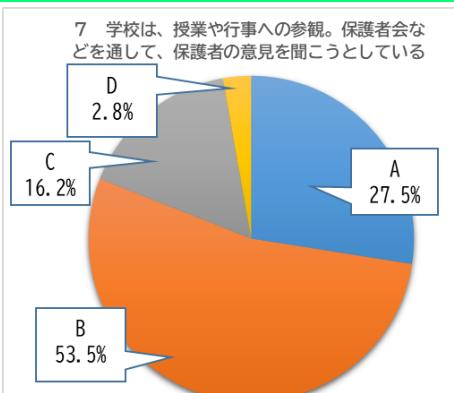
10月20日にtetoru配信（自治体連絡）で回答へのご協力をお願いしました、学校教育活動改善に係るアンケートについて、集計ができましたのでお知らせします。集計結果を参考にさせていただき、次年度の教育活動がさらに良くなるよう改善するために活用させていただきます。

○ 各項目の集計結果

※回答は、A:「はい」 B:どちらかといえば「はい」

C:どちらかといえば「いいえ」 D:「いいえ」で回答いただきました。





右の表は、R6年度の回答とR7年度の回答のうち、肯定的回数(「はい」、どちらかといえば「はい」の合計割合)と否定的回数(どちらかといえば「いいえ」、「いいえ」の合計割合)を経年比較したものです。

学校としましては、結果から成果と課題を分析し、次年度の取組に活かしていくたいと考えています。

また、今回のアンケートについては、totoruによる教育委員会からの一斉配信により保護者のみなさまに回答をお願いしました。全校保護者数に対する回答の割合があまり高くないと教育委員会から聞いています。多くの保護者のみなさまに回答いただくための手立ても工夫していく必要があると考えています。

次年度も、同様のアンケートをお願いする予定です。その際には、ご協力のほどよろしくお願いします。



質問項目	自校		肯定回答の比較 R6とR7
	R6年度	R7年度	
1 お子さんに、基本的生活習慣が定着するように働きかけている	肯定的(A+B)	94.5%	99.3%
	否定的(C+D)	5.5%	0.7%
2 学校は、生徒が宿題をきちんと行うよう指導している	肯定的(A+B)	88.3%	90.1%
	否定的(C+D)	11.7%	9.9%
3 学校は、いじめや暴力などの問題が起きたとき、適切に対応している	肯定的(A+B)	90.2%	91.6%
	否定的(C+D)	9.8%	8.4%
4 学校は、生徒が自分のことについて自信がもてるよう、教え方を工夫している	肯定的(A+B)	81.4%	81.0%
	否定的(C+D)	18.6%	19.0%
5 学校は、将来の進路や職業などについて、適切に指導している	肯定的(A+B)	81.8%	78.8%
	否定的(C+D)	18.2%	21.1%
6 学校は、防災や防犯、事故防止によく配慮している	肯定的(A+B)	91.9%	88.1%
	否定的(C+D)	8.1%	12.0%
7 学校は、授業や行事への参観、保護者会などを通して、保護者の意見を聞こうとしている	肯定的(A+B)	85.7%	81.0%
	否定的(C+D)	14.3%	19.0%
8 学校は、通信、ホームページ、メール配信などで、情報を家庭へ積極的に発信している	肯定的(A+B)	92.2%	97.9%
	否定的(C+D)	7.8%	2.1%
9 学校は、進路についての情報を適切に発信している	肯定的(A+B)	78.8%	76.1%
	否定的(C+D)	21.2%	23.9%
10 学校は、学校での子どもの様子を保護者にわかりやすく伝えている	肯定的(A+B)	78.8%	80.2%
	否定的(C+D)	21.2%	19.7%
11 学校は、教育方針を保護者にわかりやすく伝えている	肯定的(A+B)	74.9%	73.9%
	否定的(C+D)	25.1%	26.0%
12 通信、ホームページ等を通して提供される学校の情報には目を通している	肯定的(A+B)	88.3%	94.3%
	否定的(C+D)	11.7%	5.6%

※ "↑" は前年度比3ポイント以上増、"↓" は前年度比3ポイント以上減

他校の生徒会活動から学びました

12月24日(水)、平田野中学校で生徒会研修会が実施されました。

当日は鈴鹿市内の中学校10校、亀山市内の中学校3校、計13校の生徒会執行部役員のみなさんが集まって、日頃の各校での生徒会活動の様子や他校の取組を知り、意見交換を行い、自校の活動に活かしていくために行われています。

各校の発表では、各校生徒から意見を聞くための創意工夫やいじめ防止に向けた取組について熱心に意見交流がされていました。

また、鈴鹿市内の中学校から集まったメンバーで構成された「中学生ヒューマンライツサークル」が作成した、いじめ防止啓発動画の発表があり、各校でのいじめ防止に向けた取組を考えるうえでとても参考となる発表となりました。

各校の生徒会役員にとって、今回の研修会で学習したことを各校でも活かし、前向きで有意義な生徒会活動ができるといいですね。



観衆と傍観者

・観衆や傍観者の人たちが何もしなかったら
いじめが続いてしまう...
⇒じゃあ、観衆や傍観者の人たちはどんなことを考えてる?

観衆や傍観者の人たちの考え方

観衆	傍観者
・おもしろい	・自分がいじめられたくない
・友達が加害者だから	・関わるのが嫌（面倒）
・被害者も笑っているように見えたから	

被害者にとっては?

全員が
加害者

スマホ利用調査を実施しました その1

2025年11月に、本校生徒のスマホ利用実態を把握するために、すずかこどもクリニックの渡辺Dr.にスマホ利用調査を実施していただき、集計と分析を行っていただきました。この結果は、令和8年度入学生に対する説明会で報告させていただきますが、在校生の保護者のみなさまにもお知らせします。

1 スマホ保有率 (%)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1年	74.5%	58.7%	62.1%	69.0%	77.0%	89.8%	83.2%	89.3%	91.2%
2年	65.2%	79.1%	76.1%	73.6%	82.3%	90.5%	91.7%	87.2%	92.5%
3年	80.6%	72.5%	83.8%	79.5%	78.9%	90.6%	95.1%	97.9%	89.7%
全体	72.2%	70.9%	73.4%	73.6%	79.3%	90.3%	90.3%	91.7%	91.1%

2017年度1年生のスマホ保有率は74.5%と当時としては高値だったが、2018年度1年生では新入生説明会でスマホの弊害について話したことが効を奏したのか58.7%と低下しました。その後新入生説明会で話を継続して行っていますが、新入生のスマホ保有率は増加し2021年度は2017年度を超えて77%となり、新入生への啓蒙ができなかった2022年度は89.8%と著増しました。2023年度は説明会で啓蒙できたためか1年生の保有率が若干低下しましたが、その後は説明会を開催したものの1年生の保有率は90%と増加しています。これは小学校でのスマホ保有率が上がっていることも要因と考えられます。2022年度内閣府の中学生1年生のスマホ保有率調査では中学生のスマホ保有率は91%であり、中学生がスマホを持つことは普通になってきています。

2 日常的に利用するSNS

2024年度、通信アプリとしてのLINEはほぼ100%の利用率でしたが、今年は1割弱利用していない人がいます。他の通信アプリを利用しているのでしょうか。他のSNS利用率は例年と変わっていませんが、2025年度からBeRealが登場してきました。このアプリでは、通知が来たら

2分以内に写真を撮って投稿するものでインカメラとアウトカメラ同時に撮影されます。急いで投稿しなければいけないので自身のプライバシーや写されたくない他人が映り込んでしまう危険があります。

3 ネット依存について

国際的に利用されているインターネット依存度テストにおいて、以下の20項目で依存度を判定しました。

- ① 気がつくと思っていたより、長い時間インターネットをしていることがありますか。
- ② インターネットをする時間を増やすために、家庭での仕事や役割をおろそかにすることができますか。
- ③ 配偶者や友人と過ごすよりも、インターネットを選ぶことがありますか。携帯電話を忘れたら、家に取りに帰る
- ④ インターネットで新しい仲間を作ることができますか。予定の時間が来ても携帯電話でネットを止められない
- ⑤ インターネットをしている時間が長いと周りの人から文句を言われたことがありますか。携帯電話のない生活は考えられない
- ⑥ インターネットをしている時間が長くて、学校の成績や学業に支障をきたすことがありますか。気がつくと、何時間も携帯電話を使っている
- ⑦ 他にやらなければならないことがあっても、まず先に電子メールをチェックすることができますか。
- ⑧ インターネットのために、仕事の能率や成果が下がったことがありますか。
- ⑨ 人にインターネットで何をしているのか聞かれたとき防御的になったり、隠そうとしたことがありますか。
- ⑩ 日々の生活の心配事から心をそらすためにインターネットで心を静めることができますか。
- ⑪ 次にインターネットをするときのことを考えている自分に気がつくことがありますか。
- ⑫ インターネットの無い生活は、退屈でむなしく、つまらないものだらうと恐ろしく思うことがありますか。
- ⑬ インターネットをしている最中に誰かに邪魔をされると、いらいらしたり、怒ったり、大声を出したりすることができますか。
- ⑭ 睡眠時間をけずって、深夜までインターネットをすることができますか。
- ⑮ インターネットをしていないときでもインターネットのことばかり考えていたり、インターネットをしているところを空想したりすることができますか。
- ⑯ インターネットをしているとき「あと数分だけ」と言っている自分に気がつくことがありますか。
- ⑰ インターネットをする時間を減らそうとしても、できないことがありますか。
- ⑱ インターネットをしていた時間の長さを隠そうとすることがありますか。
- ⑲ 誰かと外出するより、インターネットを選ぶことがありますか。
- ⑳ インターネットをしていないと憂うつになったり、いらいらしたりしても、再開すると嫌な気持ちが消えてしまうことがありますか。

日常的に利用しているSNSについて(スマホ保有者に占める利用率)

SNS	1年	2年	3年	全体
YouTube	79.8%	68.5%	82.8%	76.9%
LINE	93.0%	88.7%	95.9%	92.5%
TikTok	58.8%	52.4%	51.6%	54.2%
Instagram	40.4%	54.8%	61.5%	52.5%
X (Twitter)	11.4%	8.9%	28.7%	16.4%
Facebook	0.9%	3.2%	1.6%	1.9%
BeReal	15.8%	12.1%	13.1%	13.6%

右の表が集計結果です。「重大な問題あり」に分類された生徒の割合が全学年で3%ほどいることが分りました。生活や学業に支障をきたしている可能性があります。この調査は3年目ですがだいたい同じ傾向です。

学年	ネット依存度(%)		
	標準的	問題あり	重大な問題あり
1年生	45.6%	51.2%	3.2%
2年生	57.5%	38.8%	3.7%
3年生	51.5%	46.3%	2.2%
全学年	51.6%	45.3%	3.0%

4 ゲーム依存

2022年にWHOの疾病分類に記載されたゲーム障害(Game disorder)をスクリーニングするために我が国で作成されたテストです。以下の9項目の質問からなります。

- ① ゲームを止めなければいけない時に、しばしばゲームを止められませんでしたか。
- ② ゲームをする前に意図していたより、しばしばゲーム時間が伸びましたか。
- ③ ゲームのために、スポーツ、趣味、友達や親せきと会うなどといった大切な活動に対する興味が著しく下がったと思いますか。
- ④ 日々の生活で一番大切なのはゲームですか。
- ⑤ ゲームのために、学業成績や仕事のパフォーマンスが低下しましたか。
- ⑥ ゲームのために、昼夜逆転またはその傾向がありましたか(過去12カ月で30日以上)。
- ⑦ ゲームのために、学業に悪影響がでたり、仕事を危うくしたり失ったりしても、ゲームを続けましたか。
- ⑧ ゲームにより、睡眠障害(朝起きれない、眠れないなど)や憂うつ、不安などといった心の問題が起きていても、ゲームを続けましたか。
- ⑨ 平日、ゲームを1日にだいたい何時間していますか。

全体として、ゲーム依存と判定された生徒が全体の12.2%。学年が下がるほど多いことは増加傾向ということで心配です。男

	1年	2年	3年	全体
ゲーム行動症(依存)	15.2%	11.9%	9.6%	12.2%

女の差はありません。平日6時間以上ゲームをすると答えた生徒が全体のおよそ6%いました。6時間以上ゲームをすると答えた生徒たちの睡眠時間が確保されているのか心配です。この調査(ゲーム依存)は3年目ですが、だいたい同じ傾向です。

5 家庭でのルールの有無

「家庭でのルールがありますか。」の質問に対しては65.6%の生徒が「ある」と回答しています。また、「フィルタリングをかけていますか。」の質問に対しては、59.0%の生徒が「はい」と回答しています。

	1年	2年	3年	全体
携帯電話使用のルールがありますか。	73.7%	61.5%	62.3%	65.6%
フィルタリングをかけていますか。	58.4%	52.1%	66.4%	59.0%

これらの結果は例年通りですが、どんなルールを決め、それが守られているかが重要です。フィルタリングに関してもその強度が重要です。

例年、この調査では、来年度の新入生に向けて、自分の経験からスマホを使用する際に気を付けることなどを、生徒に自由に記述してもらっています。一部紹介します。

- あまり長く使いすぎたり、ゲームばっかしたりして勉強してないとテスト期間のときめっちゃ大変だし、だるく感じるから程々にしてたほうがいいです!!あと歯止めが効かなくなる前にやめたほうがいいと思います!!(1年女子)
- スマートフォンは便利な道具になったり悪い影響を及ぼす道具になってしまいます。危険な道具だからこそ家族でのルールや決まりを決めたほうがいい(1年女子)
- スマホは、適度な時間触るといい。もし、家族関係や友達関係で悩みがあったとき、相談できる人を学校、もしくはネットで作つといたほうがいい。そうすることで、精神的に安定する。(1年女子)
- ネット上だけの友達を作つたら、危険な目に合う可能性や依存しちゃう可能性が高まると思うから作らないほうがいいと思う(1年女子)
- 塾に通つたり、子供だけで遊びに行くことがあるから、スマホは持つていいと思うけど、絶対使用時間の制限はかけるべき。テスト二週間前からスマホは親に預けるのがおすすめ。(1年女子)
- ゲームは依存症になるから、ゲームは早めに終わっておいたほうがいい(1年男子)
- スマホは友達と会話や電話がでけてコミュニケーションを取れる便利な道具なので自分はどんどん使えばいいと思う(1年男子)
- ちょっとだけ...という気のゆるみでありえないぐらい長く使つてしまう時があるから親の前だけで使うようにしたりして、時間を定めないといいことないから絶対に時間の守つたほうがいい!(1年男子)
- 今自分はスマホがやめれなくてほんとに困っています。テスト期間に入つても勉強ができないし、すべての時間がスマホに奪われてしまいます。大丈夫だろと思っていてもスマホを一日でめっちゃ使つたら、たぶん僕と同じ結末をたどります。こうならないためにも今のうちからスマホから距離をおいておくことをおすすめします。(1年男子)
- 僕は、スマホを買ってもらったときから、スマホゲームや、YouTubeなどにハマっていました。自分でも、スマホを触りすぎていることに気づいているんですが、面白くてついつい触つてしまふ、そんなことがたくさんありました。そして、友達同士で、遊ぶところに入れてもらってから、『あ、スポーツってこんなに楽しいんだ。』って思つただから、ずっと家に引きこもってゲームをして、友人関係、家族関係を壊したくないので、ゲームばかりじゃなくてたまには外で友だちと遊ぶのもいいと思います。(1年男子)